

(別紙5)

整理番号 2018P-029

補助事業名 平成30年度 自転車競技の普及促進及び競技力向上に資する 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 ツール・ド・おきなわ協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

自転車競技の発展に資する普及促進及び発展を図り、地域振興や交易の増進に寄与する目的。

(2) 実施内容

① ツール・ド・おきなわ2018大会の開催 (<http://www.tour-de-okinawa.jp/>)

UCI公認レース全18チーム(国内10、海外8)、89名参加。そのほか国際レース2種を含むレース部門は3,077名、サイクリング部門は1,499名、関連イベントは379名の合計5,044名が大会に参加。全27種目を開催地域ごとの特色を活かしたコースを設定し開催。

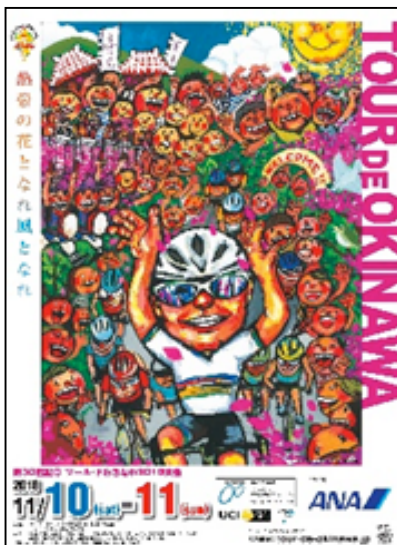
第30回記念事業として、従来のUCIレースライブ配信に加え、市民レース210kmのライブ配信を初めて実施した。

今大会は記念大会ということもあり、海外からの参加者が大幅に増加した。国内参加者は例年通りの参加者数に留まっているのが現状なので、今後は引き続き校内・海外への大会周知を図っていく。

② 大会ポスター公募

大会ポスターは一般公募にて募集し、有識者による選定委員会にて決定した。

自転車を活用する機会の少ない方々にも、ポスター公募を通して関心を持っていただけるよう、普及促進に対して効果を生み出せるように毎年実施している。



【第30回記念ツール・ド・おきなわ2019大会ポスター】

作成者：仲地 静香

職業：イラストレーター

PRポイント：記念大会ということで「祭り感」を表現。

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

- ・大会（UCIレース及び市民レース）をライブ配信することによる自転車競技の普及
- ・各レベルに応じた種目を開催することによる自転車競技の技術力向上
- ・国内外への大会認知度向上及び本県への観光客の誘客
- ・大会を通しての地域への自転車普及による健康増進
- ・大会時の安全対策構築による地域医療連携の強化及び発展
- ・より国際色豊かな大会を目指すことによる地域インバウンドサービスの向上
- ・大会継続によるサイクルスポーツの振興と地域振興の発展
- ・12市町村による事業を開催することでの行政間の連携強化
- ・道路管理者等と連携した自転車活用推進計画（サイクリングマップ等）の策定
- ・他地域（他県）との共同サイクリングコースプロモーション

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

- ・大会プログラム
- ・大会プログラム（英語版）
- ・大会報告書
- ・大会募集要項
- ・大会ポスター
- ・立哨員必携
- ・交通規制チラシ
- ・交通規制チラシ（英語版）

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

特になし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 特定非営利活動法人 ツール・ド・おきなわ協会

(トクテイヒエイリカツドウホウジン ツール・ド・オキナワキョウカイ)

住 所： 〒905-0009

沖縄県名護市宇茂佐の森五丁目2番地7

代 表 者： 理事長 渡具知 武豊 (トグチ タケトヨ)

担 当 部 署： ツール・ド・おきなわ大会事務局

(ツール・ド・オキナワタイカイジムキョク)

担 当 者 名： 事務局長 本村 信人 (モトムラ ノブヒト)

電 話 番 号： 0980-54-3174

F A X： 0980-54-3169

E - m a i l： info@tour-de-okinawa.jp / motomura@tour-de-okinawa.jp

U R L： <http://www.tour-de-okinawa.jp/>